Library

町生涯学習センター図書室からの２月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■０歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第３木曜日に「０歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、わらべうたなど楽しい内容です。

子育て中の保護者の皆さん、またおじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽にご参加ください。

日時　２月15日（木）
　　午前10時30分
場所　図書室おはなしのへや

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447（内線331）

新宿・歌舞伎町から始まるミステリー巨編

加藤　シゲアキ著 /『チュベローズで待ってる』

2015年、就活に惨敗した22歳の光太は誘われるまま「チュベローズ」のホストとなる。ひとときも同じ形をとどめない人間関係のうねりに翻弄（ほんろう）された光太を悲劇が襲う。2025年、32歳の光太がたどりついた10年前の恐ろしくも哀しい真実とは!? 上下巻500ページに及ぶミステリー長編。読み応えのある作品です。

扶桑社
小説

７歳の少女がツイッターで伝え続けた戦争

バナ・アベド著 /『バナの戦争』

「今夜、わたしは死んじゃうかもしれない」爆弾の雨の下から、７歳の少女は戦争の現実をツイッターで伝え続けた。平穏な日常を戦争と爆弾によって破壊された少女と家族の運命は・・・。現代のアンネ・フランクとも呼ばれるバナが、シリアでの暮らしや内戦について語った、感動の手記。たくさんの人に読んでいただきたい１冊です。

飛鳥新社
一般書

維新を切り開いた長州のヒーローたち

河合　敦監修・解説 /『木戸孝允と高杉晋作』

激動の時代が始まった江戸時代末期、日本を変えるために働いた長州藩のふたりのヒーロー、木戸孝允（桂小五郎）と高杉晋作。冷静な判断力と幅広い知識を持つ木戸と、大胆な行動力と形にとらわれない発想を持つ高杉は、仲間とともに大活躍。明治維新を切り開いた２人の人生を、分かりやすく、まんがで紹介しています。

集英社
児童書

簡単なパーツからうまれる美しい模様

大原　まゆみ著 /『おりがみパズル』

ひとつひとつのパーツは簡単に作れるのに、連続して組み合わせることで不思議な美しい幾何模様を作ることのできるおりがみパズル。指先を動かし、考えながら作業することで、集中力を高めることができ、作品を作り上げる達成感を経験することができます。子どもから高齢者まで、家族みんなで楽しめるおすすめの１冊です。

日本ヴォーグ社
教養娯楽

町生涯学習センター図書室のご利用について
■開館時間　午前９時～午後５時　■休館日　毎週火曜日、年末年始　■貸出冊数・期間　１人５冊まで、15日間

私のおすすめ図書

Read This Story!

～ My Favorite Story ～

『子どもたちの光るこえ』（香葉村　真由美著）

福岡県の現役小学校教師が描く、教室で実際に起きたさまざまな問題を抱えた子どもたちと名物教師とのやさしい物語の数々。

「私に会いに来た教え子のさやかに掛けた言葉、『何やってるの！頑張らなきゃだめじゃない！』さやかは、『わかってる。ちゃんと頑張って生きているよ。先生！』と言い残し、数日後、自らの命を絶ってしまう。

それを知らされた私は頭をハンマーで殴られるような気持ちになり、眠ったように横たわったさやかの顔を見ながら私ははじめて、そんな言葉を聞きたくて私に会いに来たんじゃないと気付いた。リストカットの傷跡、ボロボロになっても生きてきた自分を『さやか、よく頑張ったね』とほめてもらいたかった。抱きしめてもらいたかった。それから長い長い後悔の日々を送ることになった私、でもそのどん底の私を救ってくれたのは、私の大切な子どもたちでした。」

この先生が伝えたいのは、正しい教育の在り方や優秀な子どもの育て方ではなく、愛されて生きることの素晴らしさです。是非ご一読を！

今月の案内人

小屋敷　泰さん
〔糸田区〕

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447（内線331）

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

町公民館主催講座　スワッグ作りに挑戦

12月20日（水）町農業研修センターろくじ館で、「シニア世代の講座」でお正月の飾り「スワッグ」作りに挑戦しました。

講師は村上光治さん（下豊内区）、参加者10人。

▲それぞれのスワッグを完成させた受講者の皆さん

スワッグとは、ドイツ語で「壁飾り」の意味で、最近ではインテリアとして注目を浴びています。

今回は、正月のしめ縄をアレンジした飾りを作りました。稲穂、松、ナンテンの実などを１つずつバランスを見ながらワイヤーで留めていき、オリジナルのスワッグが出来上がりました。

受講した女性は、「こんなにかっこいいしめ飾りは初めてです。しかも自分で作ったのだから、なおさら愛着がわきますね」と両手で大事に持って帰りました。

公民館出前講座　高血圧の話と血圧測定

１月17日（水）下横田公民館で、出前講座を開催しました。参加者は18人。

講座の前に、町民センター中林健次所長がさまざまな差別について講話を行い、「心配事があれば相談に応じます」と話しました。

その後、町総合保険福祉センターの清田真理保健師が「高血圧の構造」を図を用いて説明。高血圧の要因を具体的に挙げ、生活習慣や塩分の取り過ぎに注意することを学びました。また健診の大切さを訴え、「町の健診を受けることで全身の血管の変化を知ることができます」と強調しました。

▲血圧を測定する町保健師と参加者

最後に血圧を測定し、体調などの相談をしました。

▶町公民館からのご案内

第21回甲佐町公民館大会

●日時
２月24日（土）
午前９時10分～午前11時45分

●場所
町生涯学習センター・ホール

●実践発表
こうさんもん元気活動推進事業の発表

●講演
・演題「住民自治の地域再生」
・講師　豊重哲郎さん（鹿児島県鹿屋市串良町柳谷自治公民館館長）

町内公民館関係者および町民の皆さんの多くのご参加をお待ちしています。

●公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447（内線321）

Human Rights

人権　～心豊かに暮らすために～

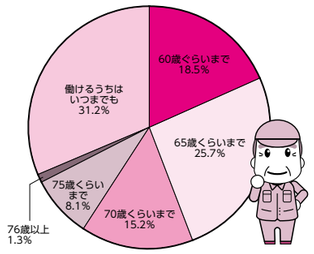
●高齢者の人権問題
いつまでも働ける社会に

「なくそう！年齢による就労の制限・差別」

高齢者が安心して自立した生活を確保し、生きがいを持って社会の一員として生活するには、高齢者の雇用の維持・拡大が不可欠です。

また、少子高齢化が進み、労働力人口の減少が見込まれる中、働く意欲と能力を持つ高齢者が年齢に関わりなく働きつづけることができれば、本人だけでなく社会全体にとっても非常に有益です。

しかし、実際には年齢を理由に就業を制限されるケースがまだまだ多いのが実情です。



▲何歳まで仕事をしたい？（就労希望年齢）
※40歳以上の方にアンケート

そうした中で、高齢者が少なくとも年金受給開始年齢までは意欲と能力に応じて働き続けられるよう、定年年齢の引き上げや継続雇用制度の促進などを目的とした雇用の改革が進められています。

人権教育啓発推進センターより

●人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447（内線324）